

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【公開番号】特開2010-45767(P2010-45767A)

【公開日】平成22年2月25日(2010.2.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-008

【出願番号】特願2009-126822(P2009-126822)

【国際特許分類】

H 04 L 12/56 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/56 300D

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月11日(2012.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワーク処理装置であって、

フラグメント化されたIPデータグラムを受信し、該IPデータグラムをリアサンプル処理する処理手段と、

リアサンプル処理対象外のIPデータグラムを特定する情報を保持する保持手段と、を有し、

前記処理手段は、前記保持手段に保持された情報で特定されるIPデータグラムを受信した場合、該IPデータグラムをリアサンプル処理しないことを特徴とするネットワーク処理装置。

【請求項2】

前記保持手段は、前記処理手段によるリアサンプル処理が終了したIPデータグラムを特定する情報を保持することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項3】

前記保持手段は、一定時間内にアサンブル処理が終了しなかったIPデータグラムを特定する情報を保持することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項4】

前記保持手段は、前記処理手段によるリアサンプル処理が終了したIPデータグラムを送信した送信元クライアントを特定する情報を保持することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項5】

前記保持手段は、一定時間内にアサンブル処理が終了しなかったIPデータグラムを送信した送信元クライアントを特定する情報を保持することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項6】

前記処理手段は、前記リアサンプル処理を開始した後、前記保持手段に保持される情報で特定されるIPデータグラムを受信した場合、該IPデータグラムをリアサンプル処理しないで前記開始したリアサンプル処理を終了させることを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項7】

前記処理手段は、前記リーセンブル処理しないIPデータグラムを破棄することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項8】

前記処理手段は、前記フラグメント化されたIPデータグラムを格納するリーセンブルバッファ、IPデータグラムの到着状況を管理するビットマップテーブル、リーセンブル処理のタイムアウトを計時するリーセンブルタイマのうち、少なくとも何れか一つを確保することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項9】

前記保持手段に保持される情報の保持期間が経過した場合には、前記保持手段に保持される情報を破棄する破棄手段を更に有することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項10】

前記保持手段に保持される情報の破棄条件を設定する設定手段と、

前記設定手段に設定された破棄条件に合致する情報を破棄する破棄手段とを更に有することを特徴とする請求項1に記載のネットワーク処理装置。

【請求項11】

ネットワーク処理装置の処理方法であって、

処理手段が、フラグメント化されたIPデータグラムを受信し、該IPデータグラムをリーセンブル処理する処理工程と、

保持手段が、リーセンブル処理対象外のIPデータグラムを特定する情報を保持する保持工程と、を有し、

前記処理工程では、前記保持工程にて保持された情報で特定されるIPデータグラムを受信した場合、該IPデータグラムをリーセンブル処理しないことを特徴とするネットワーク処理装置の処理方法。

【請求項12】

コンピュータにより読み取り可能な記録媒体であって、請求項11に記載のネットワーク処理装置の処理方法をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、ネットワーク処理装置であって、

フラグメント化されたIPデータグラムを受信し、該IPデータグラムをリーセンブル処理する処理手段と、

リーセンブル処理対象外のIPデータグラムを特定する情報を保持する保持手段と、を有し、

前記処理手段は、前記保持手段に保持された情報で特定されるIPデータグラムを受信した場合、該IPデータグラムをリーセンブル処理しないことを特徴とする。